



## 【巻頭言】

## 新入生の皆さんへ



琉球大学附属図書館長 成富研二

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。心より新しい琉球大学の仲間として歓迎致します。青春期（adolescence）はこれからの人生の礎となる知識を習得し、いろいろな体験をする重要な時期です。皆、大きな希望に胸をふくらませていると思いますが、附属図書館が皆さんの勉学に多いに役立つことを願っています。

大学と高校の大きな違いは、勉学に自主性をもつことでしょう。これまでのような受身的学習のみではなく、能動的な自主的研究という部分が加味される点です。共通教育や専門教育などをおして、各自がその目的にあった学習・研究を行うわけです。

最近の図書館の状況は、これまで（皆さんの想像）とは少し違っていています。雑誌や業務形態が電子化に移行することにより、多少の違いはあれ、全国の大学図書館の形態が変化しつつあります。例えば、e-ラーニング、電子ジャーナル、ラーニング・コモンズ、e-Book など、従来の古典的図書館とは違い、パソコンを使った ICT を利用する形態への変革が進行しています。これらの変革に対応して、附属図書館では、学生用シラバス図書に加え、教養図書コーナー、新刊案内、グループ学習室、オープンサテライト（PC 室）、視聴覚関連機器などもできるだけ整備しています。また、全国に先駆けた新しい取り組みとして、「びぶりお文学賞」を設け、小説を公募しています。さらに、現状の電子ジャーナルに加え、一部出版社のバックファイルを電子ジャーナルに追加しました。

附属図書館の利用方法や内容についてはホームページ（<http://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/>）に詳しく掲載していますので、是非一度アクセスしてください。ホームページからは沖縄関連貴重書などもみることができます。

遺伝医学的には、知能力を1.0とすると、知能に対する遺伝力は0.56と計算されています。すなわち知能の残り0.44が環境の力によるというわけで、如何に環境が有意義な学生生活に重要であることを示しています。自分の学生生活環境は、自分でつくるしかありません。附属図書館を自分の環境にうまく組み入れ、学生生活が実りあるものになることを希望し期待しています。

（なりとみ けんじ：医学部教授・遺伝医学）

## 目次

- |  |                      |
|--|----------------------|
| ① 巻頭言                                    | ④ 学生選書コーナーを新設        |
| ② 「第3回びぶりお文学賞」を発表                        | ⑤ データベースが使いやすくなりました! |
| ③ 貴重書展「文献資料にみる琉球・沖縄 in 名護」<br>および学内外展示報告 | ⑥-⑦ 図書館トピックス         |
|  | ⑧ お知らせ               |

# 「第3回びぶりお文学賞」を発表



琉球大学では、学生の言語力（読む力、書く力）を向上させ、創造力豊かな学生を育成するとともに、文学の啓蒙活動を高め、地域社会における文学・文化活動のリーダーを輩出することを目標に平成19年度に「琉球大学びぶりお文学賞」を創設し、今年度で3回目を迎えました。

平成21年度は、10月31日に応募が締め切られ、1年次から4年次、大学院、留学生等、広範囲の学（院）生から14編の応募があり、選考委員会における選考を行った結果、受賞作は該当作なし、佳作は以下の三作品に決定しました。

【鉄砲百合の骨】	小山 響平（理学部物理地球学科物理系2年次）
【Anonymous】	大谷 凛（法文学部人間科学科4年次）
【愛がこわい】	菅谷 聡（教育学部島嶼文化教育コース3年次）

12月24日に学長室にて授賞式が行われ、独創的な創作活動等について受賞者が学長や理事と和やかに歓談し、選考委員からは、受賞作品に関して講評が述べられました。



左から順に、喜納選考委員、山里選考委員、菅谷さん、大谷さん、岩政学長、小山さん、成富図書館長、新里理事



## 【びぶりお文学賞佳作をいただいて】

小山 響平

自らの成長速度の遅さを実感する一年でありました。文章を少しでも上手く書こうとすれば、失敗。かといって文体を崩したところで、崩せるほどの文才があるわけでもなく、悶々と試行錯誤を繰り返していました。そんな状態で、沖縄文化の最もデリケートな部分の一つである洗骨を扱ってしまったことが、今になって悔やまれます。

今年は『鉄砲百合の骨』を佳作として評価していただいたことを誇りとし、さらにいろいろな角度から文学に取り組み、自らの視点を磨いていけたらと思います。



## 文献資料に見る琉球・沖縄 in 名護

附属図書館は、毎年、公共図書館と連携して、資料の公開や地域貢献・地域連携の一環として行っている貴重書展を平成21年度は沖縄本島北部にある名護市立中央図書館で11月10日から15日の間、開催しました。

今回の展示会テーマは「文献資料に見る琉球・沖縄 in 名護」で、本学所蔵資料の中から開催地である県北部に係わる資料を中心に選定した36点のほか、共催機関からの展示として2点を加えた総計38点の原資料、及び明治から昭和期の沖縄の原風景を納めた写真などを展示しました。初日には本学法文学部教員である高良倉吉教授の講演「琉球王国と風水 一名護をめぐる」も開催され、同教授による琉球風水研究の一級資料にみる王国の治水学の施策や国づくり構想の話題に多数の市民が熱心に聴き入っていました。

期間中、約800名の方が見学し、その模様は地元の新聞でも紹介されました。見学者からは「貴重な資料を初めて見る機会になった」「もっと多く開催してほしい」といった感想・要望を書いたアンケートが多く寄せられました。



▲ 講演会の風景



また、名護市で開催された展示会を観ることができなかった、本学の学生・教職員に本学所蔵の貴重資料の存在を知って貰うとともに琉球・沖縄の歴史・文化等に関する学習・教育研究の活用に資するため、リバイバル展として同内容の展示会を12月14日から18日の期間、図書館多目的ホールで開催しました。同展示会では、「古文書でみる風水の世界」、「江戸立について」というテーマで、図書館職員によるギャラリートークが開催され、いずれも多くの方が参加し、活発な質疑応答が行われました。

## 那覇空港ウェルカムホールで展示会

11月24日から12月7日まで那覇空港ウェルカムホールにて「絵と写真で見るいにしへの琉球・沖縄」展が開催されました。

この空港展は、琉球大学の広報・普及活動の一環として、観光客及び沖縄に修学旅行で来訪する高校生に附属図書館所蔵の貴重書等を紹介し、本学及び沖縄への関心・理解を高めることを目的として開催したもので、附属図書館が所蔵する貴重資料の中から歴史、風俗に関する絵や昭和初期以前の写真の一部を選んで約五十枚のパネルとして展示しました。

期間中、約7,000名の方が見学し、パネルに興味深げに見入る姿、気に入ったパネルの前で写真を撮る県外からの観光客、古い沖縄の風俗・風景を懐かしむ県民の姿などが見受けられました。



## 学生選書コーナーを新設



学生用図書整備について、これまでの選書方法等を検証し、学生（学部学生、大学院生、留学生等）の皆さんが選書に積極的に参画する方策のひとつとして、「学生選書コーナー」を設置しました。

本学の学生が選書しやすい環境整備として、附属図書館の本館内に「学生選書コーナー」を設けることにより、選書への関心を高め、積極的な選書に繋がることを目指しています。

学生の皆さん、あなたの読みたい本が きっと、あるはずです。

「**学生の、学生による、学生のための選書**」に、あなたも積極的に参加しませんか。

**それは、本を探す旅、本と出会う旅の始まりです。**

・「学生選書コーナー」の設置場所

附属図書館本館2階正面玄関出入口近く

・利用時間

本館の開館時間内は、利用可能



## ScienceDirect のバックファイルが利用可能になりました！

3月からエルゼビア社の電子ジャーナルサイトである ScienceDirect で提供している電子ジャーナル約2,000タイトル（セルプレスのタイトル含む）のバックファイルを利用できるようになりました。

現在購入している分と合わせて、エルゼビア社が出版している電子ジャーナルのほとんどが創刊号から最新号まで読めることになります。

一番古い収録誌は1823年に発行された雑誌で、ScienceDirect に収録されている論文は全部で900万論文以上。全論文を両面印刷して積み重ねると、富士山の高さを軽く超えてしまうそうです。

そんなにたくさん論文があると目的の論文を探すのが大変そうですが、そんなときには附属図書館ホームページの電子ジャーナルリスト・各種データベースや「統合検索」をご利用下さい。

ScienceDirect だけでなく、その他の出版社から出ている雑誌や論文もまとめて検索可能です。

レポートの作成から研究まで、どしどしご利用下さい。



## データベースが使いやすくなりました！

これまで英語でしか使えなかった Web of Knowledge と Lexis. com が日本語でも操作可能になりました。

Web of Knowledge は Web of Science や Biosis Preview などの文献情報データベースや文献管理ソフト End Note Web を統合した総合的な学術情報システムです。Lexis. com は世界各国の判例や法令といった法律情報、及び New York Times を含む主要な英字新聞からニュース・ビジネス情報を収録しているデータベースです。どちらのデータベースも従来の英語画面を利用することもできます。

さらに使いやすくなった Web of Knowledge と Lexis. com を是非活用してください。



※どちらのデータベースも英語のキーワードでしか検索できませんので、ご注意ください。





## 学術リポジトリ5,000件突破

琉球大学学術リポジトリの登録件数が平成22年2月に5,000件を突破しました。当リポジトリは、平成19年3月の試験公開、同年11月には正式公開し、多くの教職員の協力を得て、着実に登録件数を増やしていきました。

現在、紀要をはじめ、雑誌掲載論文や科研費報告書、博士論文等コンテンツの種類も増え、学外からのアクセスも年々増加しています。

学術リポジトリの詳細については下記をご覧ください。

琉球大学学術リポジトリ：<http://ir.lib.u-ryukyu.ac.jp/>

## 著作権セミナーを開催

琉球大学附属図書館では、去る1月29日に、講師に放送大学 ICT 活用・遠隔教育センター教授の尾崎史郎氏を迎え、著作権セミナー（主催：琉球大学附属図書館、共催：沖縄県大学図書館協議会）を開催しました。現在、図書館の業務では、著作権処理について問題になる場面が多く、特に近年デジタルアーカイブなどの事業を図書館が行う機会も増加し、ますます著作権に関する配慮が求められています。今回のセミナーでは、前半に著作権制度について講演いただき、後半は、沖縄県大学図書館協議会加盟館からの事前質問や、その場での質問に対して、回答いただく形で進行されました。



途切れることがなく質疑応答が続き、参加者からは、「今まで疑問に感じていた案件が解決できた。」「質疑応答の時間が長く、幅広い事例を聞くことができた。」といった声が聞かれ、大好評のうちに終了しました。

## 第3回国際交流資料展「ベトナム展」を開催



琉球大学附属図書館では、本学と国際交流協定を結んだ大学、及びその国を紹介する国際交流資料展を開催しており、平成21年度で3回目を迎えました。

平成21年度は、本学と6校の協定校をもつベトナムをとりあげ、1月25日から2月12日までの期間、図書館カウンター前の情報ラウンジで開催しました。

本資料展では、ベトナムに関する図書館資料の他、パネルや各種展示物を用いてベトナムを紹介しました。展示に関しては、本学に留学しているベトナムからの留学生が、ベトナムの紹介をするパネルを作成した他、JICA 等からアオザイや民芸品等の貸与を受けるなど、学内外から多くの協力を受けました。

## 与那国町へ図書を寄贈

与那国町の小・中学校生へ夢と希望を乗せた本たちよ、日本最西端の島に届け・・・

附属図書館では、社会貢献・地域貢献（離島の教育支援）の一環として、平成20年度の竹富町小浜島に続き、平成21年度は与那国町の小・中学校へ図書を寄贈しました。

今回は、附属図書館、教育学部（附属小・中学校含む）、大学本部及びその他関係者を一部限定し、図書寄贈についての協力を呼び掛けたところ、目標冊数を大幅に超える図書約2,500冊（児童図書、一般図書、沖縄関係郷土資料など）の寄贈がありました。

平成22年3月、与那国町の小・中学校生の皆さんに読んでもらえるよう、夢と希望を乗せた本を届けることができました。ご寄贈いただいた方々に心より感謝申し上げます。



## 図書館見学等 平成21年10月～22年2月

訪問日	見学者
11月9日	中国北京航空航天大学副学長 以下5名 図書館見学
11月11日	南風原高等学校学生 47名図書館見学
11月18日 ～20日	インターンシップ受入(宜野湾高校3名)

訪問日	見学者
1月28日	タイ大使館参事官図書館見学
1月29日	国立雲林科技大学（台湾）29名 図書館見学

## 当館資料の放送取材刊行物掲載

放送・発行日	番組・書名・展示会名	提供資料
2009年9月1日 ～11月5日	薩摩藩島津氏琉球侵攻400年展「琉球王国と日本・中国」（那覇市歴史博物館）	「琉球館文書」「おもろさうし」
2009年9月24日	タイムス住宅新聞：週刊「ほーむぷらざ」	明治期写真帳より「釋奠祭禮」
2009年9月16日 ～12月9日	特別展「琉球使節、江戸へ行く！～琉球慶賀使・謝恩使一行2,000キロの旅絵巻」（沖縄県立博物館・美術館）	「喜安日記」「琉球館文書」「薩摩風土記」
2009年10月6日	琉球新報	「沖縄教育」
2009年12月	『沖永良部島の藩政時代の古文書集』	「渡琉日記」
2011年秋（予定）	「吉野作造講義録 1913、15、16、24年」（仮題）	矢内原忠雄文庫より
2009年12月	『書き込み教科書 高等学校 琉球・沖縄の歴史と文化』	ブール文庫写真より 「琉球女性の手の刺青」
2010年3月（予定）	「石垣市史叢書シリーズ」	「万書付集」（宮良殿内文庫）
2010年7月（予定）	映画「浦添ようどれ～甦る古琉球～」（仮題）	「喜安日記」「古琉球」「古琉球の政治」
2010年1月5日 ～3月3日	展示会「首里・那覇の装い～王国時代から昭和初期まで～」	ブール文庫写真
2010年2月	「奄美民謡島唄集」（片倉輝男著）	「おもろさうし」

# お知らせ

## 開館カレンダー2010年度

### 本館

開館時間 通常期：月～金 [黒] (Black) 8:30～22:00 土・日・祝 [緑] (Green) 10:00～20:00  
 休業期：月～金 [青] (Blue) 8:30～17:00 土・日・祝 [赤] (Red) 休館 (Close)

4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

### 医学部分館

開館時間 通常期：月～金 [黒] (Black) 8:30～22:00 土・日・祝 [黒] (Black) 8:30～22:00  
 休業期：月～金 [黒] (Black) 8:30～22:00 土・日・祝 [赤] (Red) 休館 (Close)

4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

## 平成22年度 新入生オリエンテーション案内

図書館オリエンテーション図書館では、新入生のための図書館オリエンテーションを行います。充実した大学生活をおくるために、図書館の活用法をガイドしますので、ぜひご参加ください！

#### 【開催日】

4月2日(金)～16日(金)の毎日(土・日を除く)

#### 【開催時間】

(午前) 12:15～12:45 (午後) 16:30～17:00

#### 【集合場所】

本館カウンター前

#### 【内容】

図書館施設の案内と図書館活用法

予約等は要りません。3分前に集合してください。

問合せ先▶情報リテラシー係 (Tel: 098-895-8168)

